

NU7

National University Seven

国立七大学の総合情報誌

2024.5 No.53



七大学情報

令和5年度 七大学卒業式の情景

学士会

目次



NU7

National University Seven

国立七大学の総合情報誌



Web 版『NU7』の歩きかた

- ✓ URL・記事タイトル・青字をクリック（タップ）で、該当ページまたは外部サイトに移動します。
- ✓ メールアドレスをクリック（タップ）で、メールアプリが開きます。
- ✓ ページ下部の操作ボタンで、前後・目次・表紙・最終ページに移動できます。
- ✓ 個人利用の範囲で、ご自由に印刷していただけます。

SAMPLE

■ 告 知

学士会 講演会

日 時 20XX年 月 X日（金）18:00～

場 所 学士会館 210 号室

演 題 「XXXX」

講 師 XX 氏（XX 大学教授）

参加費 4,000 円

＼クリック！／

申 込 [専用フォーム](#)よりお申し込みください。

申込期限 X月X日（火）

問い合わせ koho@gakushikai.or.jp

公式サイト <https://www.gakushikai.or.jp/>

※詳細は [Web サイト](#)をご確認ください。

表紙へ 前のページへ 目次へ 次のページへ 最終ページへ



目次



ぜひ、ご活用ください！



目次



NU7

National University Seven

国立七大学の総合情報誌

7 UNIV.

令和5年度 七大学卒業式の情景

7 MEMBERs

会員ギャラリー

蜜蠟画「firefly」「insight」
シルクスクリーン、木版「Complex」
リトグラフ「Universe」 八東 正司夫

巻頭
カラー

2024.5 No.53

7 UNIV. 七大学情報 01
七大学生協書籍ランキング 35

7 ALUMNI 同窓会案内・開催報告 09

7 ALUMNI 名古屋大学農学部・生命農学研究科同窓会（セコイア会）
第26回関東支部総会 特別講演 15
「社会の活性化戦略としてのジェンダー平等推進」 東村 博子
「森に学ぶ ～植物進化の歴史×ウェルビーイング～」 横山 昌太郎

7 MEMBERs 会員通信 22
会員活動報告
「正確な文法名称（形動詞を例に出して）」 西村 僚之佑
「人間の本质に迫る医学とスピリチュアル」開催報告 高野 寛
「学士会 Web サロン代表の任期を終えて」 谷藤 公貴
会員著作物紹介 26
原稿募集のご案内 28

7 NEWS 学士会・学士会館だより 29
学士会 Web 名簿閲覧システムのご利用の手引き 33

7 STAFFs 編集委員コラム 37

7 NEWS 学士会館精養軒よりご案内 巻末
JOIN US! 学士会の紹介 カラー



表紙写真・名古屋大学写真部

加藤正博



「探求者」
円原川（岐阜県山県市）にて撮影



目次



令和5年度

七大学 卒業式 の 情景

式典などのアーカイブ動画を
閲覧できる大学もあります。各
Web サイトをご覧ください。

◆
北海道大学

学位記授与式



3月25日(月)
26日(火)



会場 第一・第二体育館・
プレミアホテル-CABIN PRESIDENT-函館

学部卒業生数 2,423名 大学院修了生数 2,007名*

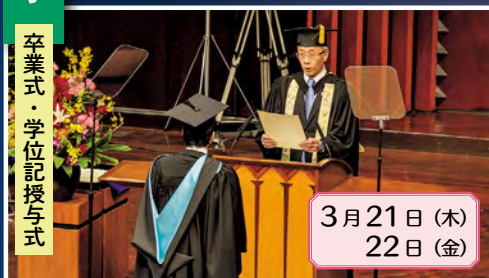
*修士学位 1,593名、専門職学位 85名、博士学位 329名

◆
東京大学

卒業式・学位記授与式



3月21日(木)
22日(金)



会場 安田講堂

学部卒業生数 2,965名 大学院修了生数 4,514名

配信 卒業式 総長告辞 / 学位記授与式 総長告辞

◆
東北大学

学位記授与式



3月26日(火)



会場 ゼビオアリーナ仙台

学部卒業生数 2,358名 大学院修了生数 2,267名*

*修士・専門職 1,816名、博士課程修了 440名、博士論文提出 11名



目次



◆
名古屋大学

3月25日(月)



春季卒業式



会場 豊田講堂

学部卒業生数 2,149名 大学院修了生数 1,981名

配信 オンデマンド配信

◆
大阪大学

3月25日(月)



卒業式・大学院学位記授与式



会場 大阪城ホール

学部卒業生数 3,165名 大学院修了生数 2,703名

◆
京都大学

3月25日(月)
26日(火)



卒業式・学位記授与式



会場 京都市勧業館みやこめっせ

学部卒業生数 2,787名 大学院修了生数 3,076名*

配信 アーカイブ配信

* 修士学位授与者数 2,194名、修士(専門職)学位授与者数 159名、法務博士(専門職)学位授与者数 148名、課程博士学位授与者数 522名、論文博士学位授与者数 53名

◆
九州大学

3月25日(月)



学位記授与式



会場 椎木講堂

学部卒業生数 2,562名 大学院修了生数 2,227名

配信 アーカイブ配信



目次



会員ギャラリー



firefly (蜜蠟画)



insight (蜜蠟画)

八束正司夫会員 (京大・工博・昭50)



目次





Complex (シルクスクリーン、木版)



Universe (リトグラフ)

八束正司夫 会員 (京大・工博・昭50)





告知内容は変更となる場合があります。最新情報は各 Web サイトをご確認ください。

北海道大学

<https://www.hokudai.ac.jp/>

報告

文部科学副大臣が北海道大学を視察しました

2023年12月26日(火)、文部科学省から副大臣・今枝宗一郎氏ら関係者10名が北海道大学を視察しました。視察団一行は、午前中に創成研究機構ワクチン研究開発拠点、FMI フード&メディカルイノベーション国際拠点を視察しました。各拠点では、拠点長や本部長から概要説明の後、質疑応答がありました。昼食をとりながらの意見交換会では、^{ほうきん}寶金清博総長をはじめ北海道大学の理事、北海道経済連合会会長・藤井裕氏らで、産学連携やスタートアップを中心に議論しました。その後、一行は北海道大学病院陽子線治療センターを訪れ、大学病院の医師確保や医師の博士課程進学などの課題について、活発な意見交換が行われました。

北海道大学構内バスのアナウンスにアイヌ語が導入されました

北海道大学では、1月より、札幌キャンパス構内循環バスの車内アナウンスにアイヌ語のアナウンス(主として石狩方言)が導入されました。構内循環バスは年間約19万人(2台運行)が利用しており、そのうち1台でアイヌ語のアナウンスを流すことで、北海道大学の多くの教職員が日常的にアイヌ語に接する機会となることが期待されています。なお、学生・一般の方はご利用いただけません。

北海道大学と東北大学が連携協定を締結しました

1月17日(水)、北海道大学と東北大学は、それぞれの特色と教育研究資源を活かして連携・協力し、有為な人材の育成や教育の充実、研究の推進に寄与することを目的として、連携協定を締結しました。両大学は、「実学」を重視・尊重する基本理念や、半導体分野の人材育成において重要な役割を担っているという共通点があります。今後は半導体に関する教育・研究の連携を広げる予定で、eラーニングの共有化をスタートさせることで半導体分野の人材育成に取り組みます。

北海道大学札幌キャンパスが環境省「自然共生サイト」に認定されました

2月27日(火)、生物多様性の保全に貢献している区域として、北海道大学札幌キャンパスが環境省より「自然共生サイト」に認定されることが決定しました。北海道大学では、2023年10月25日(水)に認定を受けた^{うりゅう}雨龍研究林に続き、2カ所目となります。

北カナダの湖で光合成進化のミッシングリンクとなる光合成細菌が発見されました

北海道大学低温科学研究所研究員(当時)ジャクソン・ツジ氏らの研究グループは、北カナダの湖で光合成進化のミッ



シングリンクに相当する新奇性の高い細菌を発見し、培養とゲノム解析に成功しました。その結果、この光合成細菌 *Candidatus Chlorohelix allophototropha* が、酸素を発生させない光合成を行っており、

光のエネルギーを利用するためにユニークな光化学系を使っていることが判明しました。この研究成果は、地球における光合成のからくりや進化の謎を解く鍵となることが期待されます。

東 北 大 学

<https://www.tohoku.ac.jp/>

報 告 知

新入生歓迎展示「川内歴史さんぽ」

毎年恒例の新入生歓迎展示が開催されます。新入生以外の方も見学できますので、ぜひこの機会に川内キャンパスの歴史についてご覧ください。

期 間 開催中～5月6日(月・祝)

休館日 東北大学附属図書館に準ずる

場 所 東北大学附属図書館

エントランスロビー展示コーナー

入場料 無料

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

報 告

「メニコン×東北大学 みる未来のための共創研究所」が設置されました

東北大学と(株)メニコンは、4月より、東北大学青葉山キャンパスに「メニコン×東北大学 みる未来のための共創研究所」を開設しました。本研究所と Nano Terasu をハブとして産学連携による研究活動を推進し、理想のコンタクトレンズと環境配慮型コンタクトレンズ流通の構築を実現することで、東北大学とメニコンが「新しい“みる”」を創出することを目指します。設置期間は2027年3月31日まで。

少量の血液から脳腫瘍とその悪性度の判別に成功しました

がん組織そのものへのアクセスが難しい脳腫瘍では、血液など患者さんの負担が少ない検体から疾患に関する情報を得ることが期待されます。東北大学大学院医工学研究科教授・松浦祐司氏らの研究

グループは、神経膠腫^{こうしゅ}の患者群と、健常対照者群の血液の赤外吸収スペクトルを解析することにより、神経膠腫の発症と IDH 遺伝子の変異状態を早期に判別することに成功しました。色素や抗体といった標識を添加しないラベルフリーな分光法であり、特殊な装置や技術を用いずに、微量の血液を簡易な測定系を用いて分析することが可能です。本手法は、将来的に手術前診断の一助となることが期待されています。

地球のマントル中部で地震波異方性が発見されました

地球内部の岩石には、地震波の伝播する方向によって速度が異なる「地震波速度異方性」という物理的な性質があります。この性質は地球内部での岩石の変形やプレート内の応力場、マントル対流のパターンなどを反映していると考えられます。

東北大学大学院理学研究科 地震・噴火予知研究観測センター教授・趙大鵬氏は、趙氏が開発した最新の地震波トモグラフィ法を用いて、フィリピン海下深さ1,600 km までの3次元地震波速度異方性構造を明らかにしました。これにより、マントルの中部と下部に現在のプレート沈み込みと無関係の異方性構造を発見し、約5000万年前の太平洋下部マントルフローの残り物であることが判明しました。本研究成果は、地震と火山噴火の根本原因であるマントル対流と地球深部ダイナミクスを理解する重要な手がかりになります。



東北大学・ロレーヌ大学共同会議 2024 が開催されました

東北大学とロレーヌ大学が実施する共同研究ファンドの採択プロジェクトの成果報告等を行う共同会議 2024 が 2 月 28 日(水)～29 日(木) に開催され、ロレーヌ大学から Hélène Boulanger 学長をはじめとする代表団が参加しました。

2 月 28 日(水)には、共同研究ファンドに採択されたプロジェクトの進捗状況および成果の報告や新たな分野の研究紹

介が行われ、Boulanger 学長や大野英男 総長(開催時)をはじめ 30 名の両大学の研究者や大学院生が参加しました。閉会時には、同日行われた学長会談での合意に基づき、今後も両大学の関係を促進するための取り組みを継続していくことが共有されました。翌 29 日(木)には、個別の研究交流会と両大学の国際連携担当執行部および担当部局による大学の国際化をテーマにマネージメント・ワークショップが開催され、互いの取り組みの好事例を共有、活発な意見交換が行われました。

東京大学

<https://www.u-tokyo.ac.jp/>

お知らせ

第 97 回五月祭

日時 5 月 18 日(土)・19 日(日)

場所 東京大学本郷・弥生キャンパス

テーマ 「しずく融け合う、水模様」

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

お知らせ

4 月から東大のロゴマークが (ちょっと) 変わります

4 月より、東京大学のロゴマークがマイナーチェンジされます。「世界の誰もが来くなる大学」になるためのビジュアルアイデンティティを確立するべく、より Modern で Friendly なロゴマークを目指して検討されたものです。

東京大学創立 150 周年記念事業応援型自動販売機の設置が開始されました

3 月 4 日(月)、東京大学はガイドードリンコ(株)と覚書を締結し、東京大学創立 150 周年記念事業ロゴマークとメッセージを掲載した自動販売機を、東京大学本郷キャンパス周辺の文京区内から設置を開始しました。本自動販売機の売上の一部は、東京大学の基盤基金“UTokyo NEXT150”を通じて、寄付として東京大

学の教育・研究活動や GX 活動の推進に活用されます。

工部大学校 150 周年記念シンポジウムが開催されました

3 月 8 日(金)、HASEKO-KUMA ホールにて、YouTube 同時配信付きのハイブリッド形式で開催されました。東京大学工学部が、主要な前身のひとつである工部大学校の開校から 150 周年を迎えた歴史的な節目を記念して開催されたもので、工学系研究科長の加藤泰浩氏の開会挨拶に始まり、初代都検(実質的な校長)ヘンリー・ダイヤー(Henry Dyer, 1848-1918)の出身である英国グラスゴー大学の教員を迎え、メッセージや講演をいただきました。

IAEA 事務局長による講演会が開催されました

3 月 12 日(火)、IAEA(国際原子力機関)事務局長のラファエル・マリアーノ・グロッシー氏が東京大学本郷キャンパスを訪問し、学生を対象とした講演会を行いました。本イベントは工学系研究科と国際戦略企画室事業運営 WG の共催により実施されたもので、学生約 60 名の参加がありました。当日は工学系研究科長の加藤泰浩氏による挨拶の後、グロッ



シー事務局長の講演が行われました。グロッシェ事務局長は原子力活用における危険性と有用性の両面に触れ、原子力の軍事的利用に強く警鐘を鳴らすとともに、医療やエネルギー分野などにおける平和利用の推進を訴えました。

温暖化で餌をめぐる競合が激化し日本周辺の魚類が小型化していることが判明しました

東京大学大気海洋研究所教授・伊藤進一氏らによる研究グループは、日本周辺

海域で多くの魚類に共通した体重の減少が1980年代と2010年代に起こっていることを明らかにしました。主要因は餌をめぐる競合であり、特に2010年代では地球温暖化の影響による餌料プランクトン生産の減少が餌をめぐる競合を顕著にしており、魚類の体重変動を引き起こしていることを示しました。本研究成果は、今後さらに深刻化することが予想される地球温暖化影響下における資源管理方策の基盤情報として利用されることが期待されます。

名古屋大学 <https://www.nagoya-u.ac.jp/>

【 観 告 知 】

出張企画展『「木曾馬」とはどんな馬なのか展』

名古屋大学博物館は、純血木曾馬「第三春山号」の骨格標本を常設展示しています。第三春山号は生涯に700頭の子孫を残し、木曾馬の保存に貢献しました。さらに、第三春山号は死んだ後も剝製や骨格標本となって、木曾馬のからだの特徴を伝え、その存在感を通じて木曾馬と人との関わりを理解する手がかりとなっています。

今回の出張企画展では、第三春山号を中心に、木曾馬の「からだ」、そして木曾馬の「れきし」に触れながら木曾馬の「今・これから」を皆さんとともに考えていきます。

「木曾馬」とはどんな馬なのか？特設サイト

期 間 開催中～5月12日（日）

時 間 9：00～22：00

休館日 センター休館日に準じる

場 所 木曾町文化交流センター

入場料 無料

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

キャンパスコンサート2024春

日 時 5月13日（月）18：00開演
（17：30開場）

場 所 名古屋大学豊田講堂ホール

入場料 無料

申 込 事前申込不要

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

第35回特別企画展「企画展・速報展にみる減災館10年の歩み」

2024年度で開館10周年を迎えた名古屋大学の減災館。開館10周年を記念して、スタートから行われてきた企画展・速報展の歩みを紹介します。

期 間 開催中～6月28日（金）

時 間 13：00～16：00

（入館15：30まで）

休館日 [見学・利用案内](#) をご覧ください。

場 所 [名古屋大学減災連携研究センター 減災館](#)

入場料 無料

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

【 観 報 告 】

胴体の長さを決定するDNA領域が発見されました

ヒトを含む脊椎動物の手（前足）と足（後ろ足）の間の胴体の長さは、種によって異なります。名古屋大学大学院生命農学研究科助教・飯田敦夫氏らの研究グループは、以前の研究成果で、仙椎と後



ろ足の両方を形成させる「*Gdf11* 遺伝子」を同定しましたが、*Gdf11* が働く場所やタイミングを決める仕組みは不明でした。

今回、同研究グループは、*Gdf11* が働くタイミングを制御する DNA 領域 (HCR 領域と命名) を発見、25 億あるマウスのゲノムの塩基 (DNA) 数のうち、たった 1,700 bp の領域で胴体の長さが決められていることを明らかにしました。

京 都 大 学

<https://www.kyoto-u.ac.jp/>

観 告 知

京都大学学術情報メディアセンター セミナー「計算・情報科学と地球科学で拓く新世界」

日 時 5月21日(火) 16:30~18:30

形 態 ハイブリッド (会場・Zoom)

場 所 京都大学学術情報メディアセンター南館2階202マルチメディア講義室

対 象 どなたでもご参加いただけます。

講 師 長尾大道氏 (東京大学地震研究所准教授)

演 題 「人工知能と自然知能の対話・協働による地震研究の新展開」

講 師 高橋幸弘氏 (北海道大学大学院理学研究院教授)

演 題 「次世代超小型衛星を用いたスペクトルリモートセンシングの展開」

申 込 [専用フォーム](#)より事前にお申し込みください。

申込期限 5月17日(金)

※詳細は [Web サイト](#)をご確認ください。

第140回京都大学丸の内セミナー 「水中の生物を音で調べる 熱帯のジュゴンと南極の魚」

日 時 6月7日(金) 18:00~19:30

形 態 ハイブリッド (会場・Zoom)

場 所 京都大学東京オフィス (新丸の内ビルディング10階)

対 象 どなたでもご参加いただけます。

また、HCR 領域はヒト (哺乳類) や鳥 (鳥類) にも存在することから、脊椎動物の中で種を超えて同様の働きを担う DNA 領域であることもわかりました。本研究成果は、脊椎動物の骨格パターンの進化メカニズムを DNA の配列レベルで解明する上で、大きな一歩となることが期待されます。

講 師 市川光太郎氏 (京都大学フィールド科学教育研究センター准教授)

申 込 [Web サイト](#)より事前にお申し込みください。

※詳細は [Web サイト](#)をご確認ください。

2023年度企画展 文化財発掘 X 「比叡山麓の縄文世界」

1948年に調査され、近畿地方の晩期土器編年の骨格となった滋賀里遺跡資料 (文学研究科考古学研究室蔵) は、多くが未公開のままでしたが、今回の展示で一般公開するとともに、比叡山麓の東西に展開した縄文遺跡の資料を併せて公開します。

期 間 開催中~6月9日(日)

時 間 9:30~16:30 (入館 16:00 まで)

場 所 京都大学総合博物館

休館日 月・火 (平日・祝日にかかわらず)

入場料 一般 400 円 大学生 300 円

※詳細は [Web サイト](#)をご確認ください。

観 報 告

「悪玉」の活性酸素が記憶形成に必要であることが解明されました

活性酸素は老化や生活習慣病の原因物質として知られますが、脳機能への関与はわかっていませんでした。今回、京都大学薬学研究所准教授・柿澤昌氏らの研究グループは、「悪玉」とされる活性酸素が記憶形成に不可欠であることを発見す



るとともに、抗酸化物質として用いられるビタミンEで活性酸素を除去すると、運動記憶が阻害されることも示しました。運動の調節に関わる小脳には、活性酸素を作る酵素が比較的多く存在しており、酵素由来の制御された活性酸素は「善玉」

の活性酸素として運動記憶形成に関与することが明らかになりました。本研究成果は、適切な抗酸化物質摂取方法等を通して、国民の健康長寿やQOL（生活の質）の維持に役立つことが期待されます。

大阪大学

<https://www.osaka-u.ac.jp/>

告知

大阪大学大学院理学研究科公開講座 「サイエンスナイト2024」

この世は謎に満ちています。私たちは、なぜ今ここにこうしているのか、それを知りたいと思いませんか。理学の研究は、そんな素朴な疑問や興味から出発した研究です。その成果の一部を多くの方に紹介し、“おもしろい!”という気持ちを共有していただくため企画しました。ひとときの科学の夕べをお楽しみください。

日時 ①5月15日(水)・②6月19日(水)・③7月17日(水)・④10月16日(水)・⑤11月20日(水)・⑥12月18日(水)の全6講義、18:00~19:30

形態 ハイブリッド(会場・後日録画1週間限定配信)

場所 大阪大学豊中キャンパス 理学J棟2階 南部陽一郎ホール

対象 どなたでもご参加いただけます。

講師・演題

- ①宇宙地球科学専攻教授 近藤忠氏
「実験室で創る地球惑星」
- ②化学専攻教授 船橋靖博氏「金属と生命」
- ③物理学専攻教授 新見康洋氏「ゼロハントープで挑む最先端の物理」
- ④高分子科学専攻教授 橋爪章仁氏
「生命の起源に迫る?ホルムアルデヒドからの糖合成」
- ⑤生物科学専攻教授 昆隆英氏「輸送とロジスティクスの生物学」

⑥数学専攻准教授 成亥隆恭氏「非線形な微分方程式」

参加費

全6講義すべて受講 6,600円
1講義~数講義を選択受講 1,600円
(1講義当たり)

申込 [サイエンスナイト Web サイト](#)よりお申し込みください。

申込期限

各講義の2週間前まで

※詳細は[Web サイト](#)をご確認ください。

告知

大阪大学学術研究機構会議 YouTube チャンネルが開設されました

大阪大学学術研究機構会議は、大阪大学の研究所・研究センターが集まってさまざまな情報交流や将来構想を議論する場です。このYouTubeチャンネルでは、「RC Café」(リサーチクラウドカフェ)と題して、学術研究機構会議の構成研究機関で展開している最先端の研究、特徴的な研究を紹介します。物理、機械、生物、医学、物質、情報など、幅広い分野がカバーされる予定です。

期間 開設中~12月31日(火)

視聴 [大阪大学学術研究機構会議 YouTube チャンネル](#)

大阪大学の広報誌がデジタルパンフレットとして Web 公開されました

大阪大学の広報誌『大阪大学 News-Letter』『OU RESEARCH GAZETTE』



『スペシャリテ』シリーズが、デジタルパ
ンフレットとして Web で閲覧できるよう
になりました。ぜひ、ご覧ください。

【大阪大学 NewsLetter】

大阪大学と社会をつなぐ広報誌です。
先端研究、特色ある教育、共創活動、
社会で輝く阪大人、多方面で活躍する
阪大生などを紹介します。Web 公開は
89号から。

【OU RESEARCH GAZETTE】

2050年の未来を研究者はどう考える
か？ をコンセプトに、多様な研究を
紹介し、社会との共創へとつなげる広
報誌です。

【スペシャリテ】シリーズ

大阪大学の研究重点3領域「量子」
「ひととは何か」「再生医療」など社会
の関心事をテーマに、気鋭の研究者た
ちの挑戦の物語を紹介します。

超伝導量子コンピュータを用いた超 高性能計算プラットフォームが第 53回日本産業技術大賞「内閣総理 大臣賞」を受賞しました

3月15日(金)、大阪大学、理化学研
究所(理研)、産業技術総合研究所、情報
通信研究機構(NICT)、富士通㈱、日本

電信電話㈱(NTT)の共同研究グループ
が開発した超高性能計算プラットフォームが、日刊工業新聞社主催の第53回日
本産業技術大賞で最高位「内閣総理大臣
賞」を受賞しました。このプラット
フォームには、富士通と理研が共同開発
して2023年10月に企業向けにクラウド
公開した64量子ビット超伝導量子コン
ピュータ(国産2号機)が用いられてお
り、理研が2023年3月にクラウド公開
した64量子ビット超伝導量子コンピュ
ータ(国産初号機)の開発ノウハウがその
ベースになっています。

日本産業技術大賞は、その年に実用化
された革新的な大型産業設備・構造物や、
先端技術の開発、実用化で顕著な成果を
挙げた企業・グループを表彰し、産業界
や社会の発展に貢献した成果をたたえ
るとともに、技術開発を奨励することを
目的として1972年に創設されたものです。

今後、このプラットフォームは、金融
や創業をはじめとするさまざまな分野で、
共同研究を行う企業などへの提供を通じ
て量子アプリケーションの研究開発を推
進し、ハードとソフトの両面から量子コ
ンピュータの実用化を加速していくこと
が期待されます。

九州大学

<https://www.kyushu-u.ac.jp/>

【 告 知 】

「第九」日本人初演 100周年記念事 業公開講演会

「歓喜の歌」あるいは「第九」として日
本人に広く親しまれているベートーヴェ
ン作曲の交響曲第9番は、1824年に
ウィーンで初めて演奏され、その100年
後の1924年1月26日に九州帝国大学
フィルハーモニー会(現・九大フィル)
が昭和天皇の御成婚を祝って有名な第4
楽章を日本人で初めて演奏しました。今
年2024年は「第九」初演から200年、

日本人初演から100年にあたります。九
州大学では、これを記念して文化芸術に
関する全6回の公開講演会を開催します。

日 時 ①②終了、③5月19日(日)・④7
月14日(日)・⑤9月14日(土)・
⑥10月6日(日)の全6回、②
～⑥14:00～15:30

対 象 どなたでもご参加いただけます。
形 態 ハイブリッド
(会場・オンライン)

場 所 回によって異なる(下記)

講師・演題・場所

③慶應義塾大学教授 片山杜秀氏



「大学オーケストラと近代日本」
(九州大学医学部百年講堂)

- ④福岡市総合図書館 神谷優子氏
「福岡における久保猪之吉の文化活動」(九州大学西新プラザ大会議室)
- ⑤指揮者・鍵盤奏者・九大客員教授 鈴木優人氏「指揮者から見たベートーヴェンの『第九』」(九州大学伊都キャンパス人文系大講義室)
- ⑥音響設計家 豊田泰久氏
「響け! オーケストラ」
(九州大学医学部百年講堂)

参加費 無料

申込 要事前申込。[Web サイト](#)掲載のチラシから、各回の専用フォームでお申し込みください。

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

九大フィル第212 回定期演奏会

日時 6月8日(土) 14:00 開演
(13:00 開場)

場所 福岡シンフォニーホール
([アクロス福岡](#)内)

指揮 鈴木優人氏

クラリネット独奏 橋本杏奈氏

曲目 シベリウス／交響曲第2番、フランセ／クラリネット協奏曲、ブラームス／大学祝典序曲

入場料 全席自由 1,000 円

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

報 告

箱崎サテライトに残るすべての近代建築物群が国の登録有形文化財になりました

九州大学箱崎サテライト(旧箱崎キャンパス)の「旧九州帝国大学正門及び塀」が、国土の歴史的景観に寄与しているものとして、国の登録有形文化財(建造物)となりました。令和5年2月に登録された4棟と併せて、箱崎サテライトに残存するすべての建造物が、国の登録有形文化財となります。

今回対象となった正門は、九州大学箱崎サテライトに残存する最古の建造物で、大正3(1914)年に門衛所と併せて建造されました。現在の場所に移築されて以降、同じ場所で、大学のシンボリック的存在として長年親しまれてきました。今後は、大学のかつての“顔”としてだけでなく、箱崎地区の新たな街の玄関となることが期待されます。

寄附募集 九州大学では、「[近代建築物の保存活用プロジェクト～箱崎サテライト旧工学部本館改修支援事業～](#)」を展開し、寄附を募集しています。

日本の科学技術論を牽引した故・吉岡齊氏の資料群が一般公開されます

九州大学大学文書館は、日本の科学技術論を牽引し、原子力政策にも深くかかわった故・吉岡齊氏(1953-2018)が所蔵していた図書と紙の文書類、電子ファイルからなる資料群「吉岡齊資料」を保管しています。図書については目録を作成し公開中ですが、その他の紙の文書類と電子ファイルについても整理作業を進めており、今秋をめぐりに一般公開されることとなりました。

吉岡氏は日本のエネルギー政策、特に原子力政策に大きくかかわったため、原子力利用推進派と反対派双方の資料が数多く残されています。氏は安全性やコストの面から原子力利用に批判的であったため、旧蔵資料、とりわけ政府の各種会議資料中に見られる批判的な書き込みは、今後の脱原発運動にとって示唆に富むものであると考えられます。

資料群の一般公開により、日本の科学技術論や原子力政策の研究が飛躍的に進むとともに、今後のエネルギー政策に資することが期待されます。

問い合わせ 九州大学大学文書館
092-642-2292・[メール](#)



同窓会案内・開催報告

告知内容は変更となる場合があります。最新情報は各 Web サイトをご確認ください。

七大学同窓会共通

報告

一富士二鷹三茄子 —— 巣鴨会の活動紹介 (24)

1 月以降、巣鴨会（旧七帝大系若手交流会）は「新春のつどい」、「Sugamo Online Vol. 36—生涯学習論—」などを行いました。

1. 「新春のつどい」について

1 月 21 日（日）夜、東京・池袋のパーティールームで「新春のつどい」を行いました。幹事の高田英明さんがパーティールームの窓からはるかに望む夕暮れの富士山を紹介し、宴会へ。天草のスポンサー（リンクは後掲）から取り寄せた魚料理、スイーツなどに舌鼓を打ちつつ新年を祝いました。会場を変えて開催した二次会では幹事自らカクテルを作り、参加者に振る舞う

場面も見られました。また、3 月には高田さん自ら発起人となり、社交ダンス体験会も開催されました。

2. 幹事より

「新春のつどい」での素晴らしいひとときを共有できたのは、準備をしてくださった久保さんをはじめ、ご参加いただいた皆さまのおかげです。心から感謝申し上げます。当日は、富士山を眺めながら、新年早々から楽しい時間を過ごすことができました。今年は素敵な 1 年になりそうです。これからもこのような交流の機会を大切に、また参加させていただくことを楽しみにしています。

（高田英明さん・東大〔院〕・情報理工学系研究科）

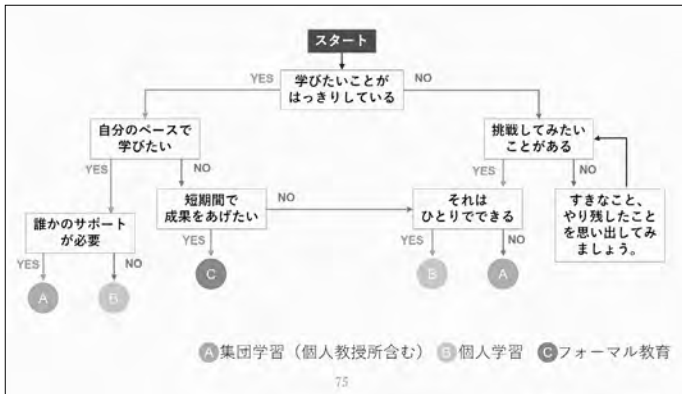
スポンサー：[株式会社クリエイション](#)
[WEB PLANNING](#)

3. 「生涯学習論」について

3 月 3 日（日）、渡邊祐子さん（東京藝術大学）をプレゼンターとして迎え「生涯学習論」を行いました。渡邊さんは、学ぶことと生きることのつながりをテーマに、大人の学びについて 100 ページに及ぶ資料を基に議論を展開。自分に適した学びのあり方を探る「学びのチャート」などを紹介されました。また、老年期は、深く内面への旅



池袋の夜景をバックに



学びのチャート（プレゼン資料より）

が続き、人格がいつそう成熟する人生の成熟期という指摘などもなされました。フリーディスカッションでも話題は尽きることなく、予定時間を大幅に超えて質疑応答が交わされました。

4. 問い合わせについて

次回は5月18日（土）に崎陽軒工場見学会を行い、7月7日（日）に「巣鴨会15年目のつどい」を開催する予定です。問い合わせは[久保](#)までお願いいたします。
報告：久保真一 会員（九大・法・平15）

張・旅行経験者からのアドバイス、北海道大学愛、北海道大学にまつわる蘊蓄など皆さんの経験がほかの人への参考になるという若手会ならではの光景が随所に見られました。皆さんの経験がほかの皆さんへの良きアドバイスとなると思いますので、ご都合つく際はぜひご参加ください。幹事のご希望も随時お待ちしております。

ご案内 七大学若手会のイベントは [Web サイト](#) に掲載します。

問い合わせ [メール](#)

報告：酒井裕人 会員（東大・工・平21）

七大学若手会

～昼食会が2月18日（日）

満員御礼で浅草にて開催されました～

七大学若手会では、45歳までの七大学出身者がボランティアで幹事を務め、月例昼食会などの交流会を行っています。今回は、新体制初の月例昼食会の様子をお知らせします。

2月18日（日）、浅草で行われた若手昼食会に12名が参加しました。3月にアフリカに初海外出張をされる方へアフリカ出



東京（浅草）



報告

第40回北海道恵迪寮同窓会
親睦ゴルフ大会

日時 5月19日(日)
1番スタート時刻 12:01

場所 札幌エルムカントリークラブ
西コース

参加費 4,000円(会食及び商品代)

申込 電話・FAX(011-854-9035)、
[メール](#)にて、佐藤市雄氏(昭和38
年入寮)までお申し込みください。
※詳細は [Webサイト](#) をご確認ください。

報告

昭和9年鑄造「エルムの鐘」の
整備工事が実施されました

2月10日(土)、札幌農学同窓会と北海道大学農学部は、北海道大学農学部校舎中央棟の時計塔最上階の鐘楼に設置されている製造90年の通称「エルムの鐘」の整備工事を実施しました。工事後に試し打ちを行い、長年鳴らされてこなかった鐘の音が無事復活しました。この取り組みは、札幌農学同窓会が北海道大学創基150周年記念事業プロジェクトの一環として実施したもので、

で、札幌農学校開校150年目の復活を目指して整備されました。鐘は昭和9(1934)年米国McShane Bell Foundry社製で、1935~1936年頃、中央棟(現・本校舎)の新築の際に設置されたものと推測されています。

市民公開講座第67回時計台サロン
「アジアの稲作と水」が
開催されました

2月14日(水)、札幌市時計台ホールにて開催されました。北海道大学農学研究院准教授・齋藤陽子氏と酪農学園大学循環農学類講師・毛利泰大氏による基調講演では、齋藤氏は「ネパール・洪水耐性稲の普及」、毛利氏は「インドネシア・水路改良資金の調達」とのテーマでお話しいただき、講演後は活発な質疑応答が行われました。

北大フロンティア基金《恵迪寮改修費》への寄附状況

北大フロンティア基金《恵迪寮改修費》への寄附は、2024年2月末時点で延べ寄附者数451名/寄附金総額15,273,000円となりました。築40年を迎える恵迪寮の大規模改修を実現するため、北大フロンティア基金を通じた支援募金が継続されています。

報告

東北大学フォーラム2024 in 大阪が
開催されました

3月3日(日)、対面・オンラインのハイブリッド形式で開催されました。当日は関西萩友会会長・杉山氏の挨拶のあと、大野英男総長(開催時)から東北大学の現状と取り組みについてのお話があり、次期総長である富永理事(同上)のお披露目もありました。東北大学教員による2つの講演で

は、災害科学や宇宙開発に関する最新研究が紹介され、質疑応答では多数の質問が寄せられました。懇親会では、旧友と語り合う方々の笑顔があふれ、最後に学生歌「青葉もゆるこのみちのく」を大合唱して盛会のうちに幕を閉じました。当日の配布資料とアーカイブ動画は、[特設サイト](#)にて公開中です。

告知

航空宇宙会 令和6年度総会・講演会

日時 6月29日(土) 14:00～講演会
16:00～総会

場所 東京大学浅野キャンパス
武田先端知ビル5階 武田ホール
演題 「カーボンニュートラルに向けた航空の取り組みと水素航空機の可能性について」

講師 李家賢一氏(東京大学大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻教授)

参加費 5,000円(学生1,000円)
会場にてお支払いください。

申込 [専用フォーム](#)にてお申し込みください。
※詳細は [Webサイト](#)をご確認ください。

報告

さつき会 2024年新年会が
開催されました

2月3日(土)、オンライン形式にて開催され、国内外から31名の参加がありました。代表幹事の金澤氏による挨拶と乾杯の後、恒例の1分間スピーチでそれぞれの近況や今年の願いなどを話しあいました。2回のブレイクアウトセッションでは、源氏物語、子供の英語の勉強法、職場の悩み、ダイバー

シティ、着物、エクササイズなど、多彩な話題で盛り上がりました。

関西東大会 総会・講演会・懇親会が
開催されました

2月4日(日)、ホテルグランヴィア大阪にて開催されました。会長の鈴木氏(1969年工学部卒)の能登半島地震お見舞いの辞で開会し、その後2023年度活動報告と2024年度活動計画の説明がありました。講演会では、「2025年大阪・関西万博の最新動向」と題して、日本国際博覧会協会事務総長・石毛博行氏(1974年経済学部卒)にお話しいただきました。

兵庫東大会 25周年 第30回記念例会
が開催されました

2月17日(土)、ホテルオークラ神戸にて開催され、計48名の参加がありました。例会では、会長挨拶、会計報告等の総会議事後、AREホールディングス(株)相談役の寺山満春氏(1964年経済学部卒)より「AREホールディングスと寺山財団のSDGs」と題して、創業以来の事業活動、同財団の環境保全、奨学金活動などについてご講演いただき、その後、兵庫県知事・斎藤元彦氏から挨拶と県政についての報告がありました。

報告

名古屋大学国際開発研究科(GSID)
同窓会フィリピン支部・カンボジア支
部が開設されました

2月10日(土)にフィリピン支部、2月12日(月)にカンボジア支部が開設され、それぞれ対面・オンラインのハイブリッド形式にて記念式典が開催されました。名古屋大学国際開発研究科(GSID)は1991年の設立以来、卒業生は100の国・地域から

2,376名を数え、そのうちフィリピン出身者は65名、カンボジア出身者は87名です。



学会会員 謝恩の情
交流サロン

『学会会報』目次検索、学会主催の講演会動画、引越し見積りや優待宿泊のご案内など



報告

京都大学熊本県同窓会設立総会が
開催されました

2月10日(土)、熊本市内のホテルで京都大学同窓会との共催により開催されました。同会では2023年6月から会員募集を開始し、これまでに熊本県にゆかりのある卒業生など32名が入会しています。設立総会には、会員17名を含む総勢20名の参加がありました。当日は、はじめに発起人代表の堀田雪心氏(1992年文学部卒)の挨拶の後、会則、役員選出等についての提案がありました。初代会長として堀田氏が選出されたほか、幹事4名が承認されました。続いて、京都大学総長特別補佐の宮川氏より、「今後の京都大学の在り方」と題して京都大学の現況や今後の展望についてのお話がありました。

京友会2024が開催されました

2月10日(土)、京友会(静岡県京都大学同窓会)主催、京都大学同窓会との共催にて、静岡市内で開催されました。今回は、剣持秀紀氏(1991年工学部卒)を講師に迎え、京都大学関係者や京友会会員、計44名の参加がありました。記念講演では、静

岡市出身でもありヤマハ(株)で歌詞と音符を入力するだけで歌声を合成できる「VOCALOID」の開発に従事した剣持氏が、「歌声合成技術 VOCALOID と新しい音楽」と題してお話いただきました。VOCALOIDのデモンストレーションを交えながら、改良を重ねて音楽を作り出していく過程や、「VOCALOID はもはや新しい楽器であり、新たな表現を生み出している」という興味深い内容に、参加者は熱心に聞き入りました。

京大知球会 講演会・総会が開催されました

2月17日(土)、会場とYouTube同時配信のハイブリッド形式で開催され、オンライン36名を含む72名の参加がありました。講演会では、京都大学防災研究所教授・井口正人氏「桜島から教えてもらったことーブルカノ式噴火偏重研究からの脱却」(出張先のグアテマラからのオンライン講演)、同教授・岩田知孝氏「私の強震動地震学研究」、同助教・齊藤隆志氏「土砂災害予測基本図を用いた土砂災害発生位置の予測手法」のお話の後、今年度修士論文賞受賞者2名から論文概要の発表がありました。4年ぶりに対面での懇親会も実施され、27名が参加しました。

告知

大阪大学理学部 生物学教室
75周年記念の会

日時 5月20日(月) 13:00~

場所 南部陽一郎ホール

講師(予定) 金澤浩氏(大阪大学名誉教授)、
荒木弘之氏(国立遺伝学研究所特任教授)、
今本尚子氏(理化学研究所主任研究員)、
寺北明久氏(大阪公立大学教授)、坂本勇
貴氏(大阪大学助教)、現役大学院生

※詳細は [Web サイト](#) をご確認ください。

東京待兼会

2024年総会・春季懇話会

日時 5月31日(金) 18:00~21:00
(17:30受付開始)

形態 ハイブリッド
(会場・オンデマンド配信)

場所 学士会館203号室

演題 「SDGsと貿易ーフェアトレードを中心として」

講師 阿部頭三氏(大阪大学名誉教授・
中央大学経済学部教授)

参加費

講演会のみ 1,000 円

講演会+懇親会 7,000 円

卒業 10 年未満 (63 期 (2015 年 3 月卒業) 以降) の方 5,000 円

申込 [専用フォーム](#)にてお申し込みください。

申込期限 5 月 29 日 (水) ただし、懇親会に参加される方は 5 月 24 日 (金) まで

※詳細は [Web サイト](#)をご確認ください。

大阪大学吹奏楽団

第 43 回サマーコンサート

日時 6 月 23 日 (日) 17:30 開演
(16:30 開場)

場所 あましんアルカイックホール (尼崎総合文化センター)

客演指揮 久保田善則氏 (元大阪フィルハーモニー交響楽団打楽器奏者)

曲目 ジェイムズ・バーンズ/交響の序曲、ケヴィン・デイ/ウインドアンサンブルのための協奏曲、久石譲/魔女の宅急便コレクション、アラン・メンケン/美女と野獣、フィリップ・スパーク/宇宙の音楽 ほか

入場料 無料

申込 事前申込不要

※詳細は [Web サイト](#)をご確認ください。

大阪大学交響楽団

第 123 回定期演奏会

日時 7 月 13 日 (土)

場所 豊中市立文化芸術センター大ホール

客演指揮 山上紘生氏

曲目 ブラームス/悲劇の序曲、モーツァルト/交響曲第 35 番「ハフナー」、ブラームス/交響曲第 1 番

※詳細は [Web サイト](#)をご確認ください。

九州大学同窓会

<https://www.kyushu-u.ac.jp/ja/university/graduate/>

告知

九州大学基金「農の未来共創基金」支援募集が開始されました

九州大学基金では、このたび、新しい農学を切り拓く多様な分野において未来を担う学生や研究者たちを支援する目的で「農の未来共創基金」が設置されました。ぜひ、あたたかいご支援をお願いします。

※詳細は [Web サイト](#)をご確認ください。

九州大学松韻弓友会 役員募集中

九州大学松韻弓友会 (九州大学弓道部 OB 会) では、6 月の総会をもって会長・山口政俊氏 (昭和 46 年卒) をはじめとする 4 名の役員の任期が終了します。現役員のうち 3 名は 76 歳と高齢になり、任期満了にて退任する意向ですが、3 月 3 日 (日) 現在、次期役員を引き受けていただける方がみつかりません。役員を引き受けてもよい、話を聞いてみたい松韻弓友会会員の方の連絡をお待ちしております。

問い合わせ 電話 (080-5244-9776) または [メール](#)にて、幹事長・中村拓三氏までご連絡ください。

※詳細は [Web サイト](#)をご確認ください。

報告

2024 年 1 月版『九州大学同窓会案内』が Web 公開されました

九州大学同窓会連合会では、例年、会員同窓会情報をまとめた案内パンフレットを作成しています。このほど、最新版の 2024 年 1 月作成版 (PDF ファイル) が Web 公開されました。ぜひ、ご覧ください。

甲午会 優秀学生表彰授与式が行われました

3 月 25 日 (月) に実施され、令和 5 年度は 4 名の卒業生が選出されました。九州大学工学部電気系同窓会・甲午会では、電気工学、電子工学、情報工学の分野で将来の活躍が期待される極めて成績優秀な卒業生を選出し、学位記授与式で表彰しています。



名古屋大学農学部・生命農学研究科同窓会（セコイア会）

第26回関東支部総会 特別講演

2023年10月14日（土）ハイブリッド形式（学士会館302号室・Zoom）

Contents

講演1 社会の活性化戦略としてのジェンダー平等推進（末村 博子）

講演2 [森に学ぶ ～植物進化の歴史×ウェルビーイング～](#)（横山 昌太郎）

*セコイア会第26回関東支部総会での講演を元に、新しくご執筆いただいた内容です。

講演1 社会の活性化戦略としての
ジェンダー平等推進つかもら ひろこ
末村 博子名古屋大学副総長（男女共同参画・多様性担当）
大学院生命農学研究科教授 *役職は講演当時のものです。

はじめに

2023年は、世界情勢の不安定化や地球温暖化による異常気象、またわが国では超少子高齢化や円安、経済格差問題など激動の年であった。さらに、2024年は能登半島地震や航空機事故など大変な幕開けとなった。将来が少しでも明るいものになることを切に願っている。

私は、2023年10月14日に学士会館にて、「動物の生殖制御メカニズム解明と男女共同参画推進で社会への貢献を目指す」というタイトルで、名古屋大学農学部・生命農学研究科同窓会

（セコイア会）関東支部主催による講演の機会を頂いた。当日は私の専門分野である生殖科学研究に関するトピックスとして「哺乳類の生殖機能をコントロールする脳内メカニズム」とジェンダー平等の意義や名古屋大学の男女共同参画の取組についての講演を行った。本稿では、それらのうち「社会の活性化戦略としてのジェンダー平等推進」についての概要を述べたい。読者の皆さまにとって、課題解決へのヒントとなり、何かのお役にたつことができれば幸いである。

「ジェンダー平等」は 日本社会の「伸びしろ」

現在、日本社会では「ジェンダー平等」に対する関心は高まりつつある。だが残念なことに、わが国のジェンダーギャップ指数は前年度の世界116位から125位（146ヶ国中）とさらに順位を下げた。先進諸国の中で最下位であり、アジア諸国等と比べても、日本は大きな後れをとっている。さらに学術分野をみれば、日本における研究者・技術者に占める女性の割合は、2022年時点で17.5%にとどまっております。他の先進諸国と比べて著しく低い。加えて、指導的な立場の研究者に占める女性比率が男性に比べて顕著に低い。一方で、このような現状だからこそ、性別によらず、多様な全ての人が実力を十分に発揮すれば、日本社会全体に発展をもたらすことにつながる。ジェンダー平等の意義は、全ての人が適材適所で活躍することで得られる「伸びしろ」を具現化し、結果として学術分野、組織、ひいては社会を活性化することにある。

「無意識のバイアス」を知り ジェンダー平等に生かす

最近、「無意識のバイアス」という言葉を耳にする方も多いだろう。無意識のバイアスを知り、これを正しく認識して人材を発掘・育成することが、性別によらず全ての人が活躍することにつながり、社会全体の活性化につながるかと期待される。「無意識のバイアス」とは、根拠のない思い込みによ

る判断であり、例として「女性は理工系にむかない」などがあげられる。思い込みや、女性ロールモデルの欠如によるすり込みによって、女性自身が理工系分野を避けることは、人材の大きな損失である。さらに、仮に理工系分野を選んだ女性がいたとしても、本来のパフォーマンスを発揮できないことも大きな損失だ。さらに、男性の育児休業取得が推奨されているものの、男性への子育て支援の必要性は、現在の日本では殆ど議論されない。「男性はいつでも仕事に100%のパフォーマンスで取り組める」との思い込みは間違いであることに気づき、性別によらず、ライフイベントやワークライフバランスに配慮した社会システムの構築が、必須である。名古屋大学は、国立女性教育会館、岐阜大学との連携により、JST「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（調査分析）」事業の一環として、「[無意識のバイアスに気づくー大学におけるジェンダー平等を促すためにー](#)」という研修資料を[英語版](#)も含めて作成し広く公表している（図1）。研修等に活用いただければ幸いである。

ジェンダード・イノベーションの すすめ

「ジェンダード・イノベーション」とは、ジェンダー視点を科学技術分野にとり入れることで、イノベーションを起こすという理論である。例えば医療において、性別による生理学的特徴に配慮することは、疾患の予防や治療





図 1

などに大いに役だつ。農業機器の開発に女性の視点をとり入れることで、誰もが使いやすい機器に改善されたという事例もある。また、シートベルトの改良に女性モデル人形を用いることで、より安全性の高い車を開発できるなどの事例もある。さらに、女性の内分泌・生理学的特徴に基づいたテクノロジーはフェムテックと呼ばれ、新たなテクノロジー創出の切り口になっている。加えて、女性特有の月経周期に配慮することが、職場での働きやすさや災害時の支援策の質を大いに向上させるだろう。このように、ジェンダー視点を導入すれば、人々のQOL（生活

の質)を上げるテクノロジーの開発にも大いに役だつ。戦略的にジェンダーに注目することで学術やテクノロジー、さらに社会システムにおけるイノベーションが可能となるのである。

終わりに

本稿で述べてきたように、ジェンダー平等を推進し、ジェンダー視点を戦略的にとり込むことが、学術の発展や科学技術イノベーション、より良い社会システム作りに必須である。これまで男性中心で進められてきた科学技術に革新的な発展をもたらす大きなチャンスである。性別によらず多様な



全ての人々が適材適所で活躍し、意思決定に関わり、将来にむけてのビジョンを共有することで、より良い未来に繋がると確信する。結果として、個人、組織、社会にとって Win-Win の成果

をもたらし、超少子高齢化や円安、経済格差などわが国の社会課題解決にもつながっていき、さらにはグローバルな視点での世界平和と社会発展への原動力となるだろう。

講演 2 森に学ぶ

～植物進化の歴史×ウェルビーイング～

よこやま しょうたろう
横山 昌太郎

博士（農学）／森林インストラクター
[森さんぽ Web サイト](#)



森のさんぽで語るウェルビーイング

私は森のガイドを生業の一つとしています。森に生きるさまざまな動植物のことを紹介しながら歩きますが、ウェルビーイング（「幸福」に近い概念。肉体的、精神的、社会的に満たされた状態）に関わることもしばしばお話ししています。人としての幸福や理

想的な社会のあり方について森から気づきや学びを得られると思っているからです。そんな話に少々お付き合いいただければ幸いです。

森の植物たちの進化（繁栄）の歴史

森はさまざまな生命から成り立っています。まず目に入るのは木々や草花

陸上植物の進化（出現）の歴史



などの植物たちです。陸上植物の祖先が海から上陸してきたのは約5億年前です。波打ち際から藻類が少しずつ上陸してコケの仲間が生まれたのでしょう。続いてシダ類が空中を開拓し、種子を作る裸子植物が乾燥地に進出、さらに花や果実で他の動物たちを利用する被子植物が栄えました。意外です。現代の草は最近出現したものです。大陸の移動や繰り返す氷期と間氷期など環境変化が激しい時代に、短期間ですばやく成長し交配により多様な子孫を残す戦略が奏功したようです。

進化の結果、さまざまなライフスタイルをもつ植物が生まれました。それぞれが自分の性質と合う環境で生き、命をつなぐことで森が成り立っています。

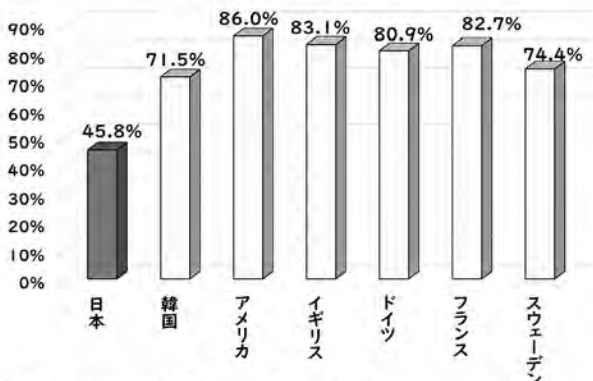
日本人は幸福か？

国連の関連機関が発表している「世界幸福度報告」では、日本は137カ国中47位と高くありません(2023年)。

評価項目では「自由度」と「他者への寛容さ」が特に低かったようです。内閣府の若者に対する調査では「自分自身に満足している」などの項目では他の先進国に比べて明らかに低い結果でした。実際、UNICEFの「子どもの幸福度ランキング」(2020年)における「精神的幸福度」はOECD加盟38カ国中37位でした。

日本の幸福度が低い理由の一つにはどうも自己肯定(受容)感の低さがあるようです。これは自分の持って生まれた性質や感性、価値観を受け入れて自分らしく生きることよりも、世間の常識や価値観を優先した結果のように思えます。私自身も小さい頃から自己肯定感が低く、心身の調子を崩して環境省を辞職した時には自分への失望も強く感じました。しかし、ガイドとして働きはじめた軽井沢の森でそう感じる必要はないことに気づいたのです。

自分自身に満足している



※対象は13~29歳、以下同じ 「平成26年版子ども・若者白書」より作成



森からの学び

軽井沢の森ではカラマツやミズナラなどの高木、木に絡むツタウルシ、少し背が低いコブシ、低木のミツバウツギ、林床にはコケやシダ、スミレなどが見られます。そんな様子を眺めていて、ふと「それぞれの植物たちが自分らしく生きているからこそ森は成立している」と感じたのです。生存競争だけではない、生き方や命のつなぎ方の多様性が豊かな森を生み出している。

振り返れば小学生の頃からでしょうか。自分がどうしたいかよりも、テストの点数や成績といった外部からの評価に従うことが優先されるようになっていました。木に例えれば、自分がなんの木であるかはさておき、「真っすぐ高いスギになることがいいことなんだ」と思い込んでいました。

ちなみに世界幸福度調査で6年連続の1位はフィンランドです。先日目にしたフィンランド大使館の方のインタビュー記事では、高い幸福度の理由の一つとして「自分らしさを重視する（だから他人にも寛容）」という点が挙げられていました。日本でも個性の尊重が叫ばれて久しいですが、一体どれだけの人が「自分らしさ」を探求する機会やそれを認められた経験があったのでしょうか。

新しい生命観、ウェルビーイング、持続可能な社会

話を森に戻しましょう。森ではさまざまなライフスタイルをもつ生命が網の目のように関わりあっています。生

息場所の取りあいや食う食われるなどの競争、虫と草花の利用しあう関係や、樹木と菌根菌のような助けあう関係もあります。さらに生物の死骸は、土壤動物や菌類に分解されて循環の環に戻されます。

このような多様なつながりがあることにより災害などで一つのつながりが切れても他で補うことができます。生物多様性の高い森はレジリエンス（回復力、耐性）も高い持続的なシステムなのです。生命38億年の進化の歴史が生み出したこの姿は、人間社会というシステムの持続性にとっても多様性が必要であることを示唆しているように思います。

さらに生命の歴史も含めて考えてみましょう。すべての生命は38億年前に生まれたたった一つの生命の命を受け継ぎつつ、今もお互いに直接・間接に関係しあうことでその命を保っています。この視点に立てば私たち人間も含めたすべての生物が「一つの大きな生命」の一部として生きているように思えないでしょうか（ご興味ある方は岩槻邦男先生の『生命系』や中村桂子先生の『生命誌』に関する書籍をご覧ください）。加えて生物の命は周囲の環境とも分かちがたくつながっています。このようなつながりを踏まえれば、自分だけ、人間だけのウェルビーイングはないように思われます。

現代社会では行き過ぎた貨幣・資本主義経済の結果とも言える資源の消費（浪費）や無思慮な化学物質等の放出、地球史上6度目の大量絶滅とも言わ



他の生命と切り離されて生きていける生命はない



れる生物多様性の劇的減少、各地で続く人間同士の争いなど持続可能性を損なう事象が目につきます。これは人間だけに都合のよい幸福を求めた結果でもあり、結果的に多くの個人の幸福も損なっているように感じます。

宮澤賢治は「農民芸術概論綱要」で「世界がぜんたい幸福にならないうちは個人の幸福はあり得ない」と述べました。全体主義的と見る人もいますが、

賢治の作品にしばしば登場する「ほんとうのさいわい」という観点から見れば、どちらかだけに成り立つ幸福はない、という意味ともとれます。森で木々や草花などの一つひとつの生命や森全体の姿にふれ深く知ることが、自分も全体も大切にするという視点と行動を広げるきっかけになればと願いながら森を案内しています。

第26回関東支部総会については、[名古屋大学農学部・生命農学研究科同窓会（セコイア会）](#) [関東支部 Web サイト](#)をご覧ください。

正確な文法名称（形動詞を例に出して）

皆様こんにちは。大阪大学外国語学部のTF（モンゴル語とカザフ語の授業）の西村僚之佑です。この度は、正確な文法用語の重要性に関して紹介します。

英語を学ぶにしても、日本語を学ぶにしても、欠かせないのは文法学習です。その文法学習時には、それぞれの文法用語も学ぶことになります。それはモンゴル語でも同様です。正確な文法用語をおさえることは、語学学習・言語学研究の両方への重要なポイントといえるでしょう。知らない言語の入門書を見たときにも、文法用語を見ることで、その言語の大まかな体系を知ることができるからです。

本稿では、モンゴル語の「形動詞」を挙げて、文法用語の重要性についてご紹介します。

モンゴル語には凡そ13種類の形動詞が存在します。形動詞とは「動詞的な形容詞」を意味する言葉です。

以下、形動詞の一つの例として、完了形動詞を挙げます。

完了形動詞とは、完了、即ち「～した」を表す形動詞で、動詞語幹に=сан⁴ (=сан / =сэн / =сон / =сөн) を付けて表します。

Явсан хүн：行った人
(行く完了 名詞：人)

上記の例文では、яв=「行く」という動詞の語幹に完了形動詞=санが付いて、「行った」という意味を表し、後のхүн「人」という名詞にかかって、「行った人」という意味となります。ここで、完了形動詞は日本語の過去連体形にも相当するので、形動詞を連体形という名称にしても良いのではないかという方もいらっしゃるでしょう。しかし、正確な言語学知識を得るための文法用語と考えると、形動詞という名称の方が適切です。

まず、連体形という名称を用いた場合、その言語の文法記述には、体言という括りが必要となります。また用言という用語も存在させなければ、体系が中途半端になってしまいます。モンゴル語学において、体言（や用言）という用語は一切使われません。

次に、語学において形動詞は、現在・未来連体形や過去連体形と称するものと、基本的には違いありません。しかし、形動詞は動詞の語根が生きた（主語や目的語をとれる）形容詞です。形容詞は物事の様態を表す品詞であり、時制とは関係ありません。現在・未来とか過去という用語は、テンス（時制）軸の中で用いられるべき用語です。

形容詞と動詞の機能を兼ね備えた形動詞という用語は、名が体をなした上、3文字という簡潔で機能明解な語構成をした、より適切な文法用語といえるでしょう。

以上のように、形動詞という文法用語をとってみても、正確な文法用語からは、確固とした言語学的知見を養成できると十分に考えられます。皆様も、外国語を学ばれる際には、文法用語に注意しながら、学ばれたり、本を選ばれてみてはいかがでしょうか？

【引用・参考文献】

中嶋善輝 (2015)、『明解モンゴル語文法』、東京外国語大学 アジア・アフリカ言語文化研究所、東京。

(西村僚之佑 会員 阪大・外・平30)

「人間の本质に迫る医学とスピリチュアル ～進化精神医学×ホリスティック医学の視点から～」 開催報告

令和6年2月11日(日)に学士会館で学士会 YELL と株式会社 GENERYS との共催にて「人間の本质に迫る医学とスピリチュアル～進化精神医学×ホリスティック医学の視点から～」と題した講演会が開催されました。

同講演は令和4年12月に山極壽一先生をお迎えして開催された「進化の足跡から考えるこれからの社会」の第二弾として企画されました。今回はホリスティック医学の権威であられる帯津良一先生をお迎えして講演・対談が行われました。

帯津良一先生は1961年に東大医学部をご卒業後、東大病院第三外科等を経て1982年帯津三敬病院を設立し、ホリスティックなアプローチによるがん治療を現在まで実践してこられました。「ホリスティック医学」は、人間を体・心・スピリット含めた有機的統合体と捉え、社会・自然・宇宙との調和にもとづく包括的健康観に立脚するものです。当日のご講演では、外科医療の第一線にて西洋医学の限界を感じた後、東西の医学・医療に通じて「ホリスティック医学」の権威となられ、その後も常に患者さんの視点に立った医療を実践し続ける中で、素粒子から宇宙を超えた虚空をも含む階層を一つに捉える「大ホリスティック医学」へと至る道をユーモアも交えてとても分かりやすくお話されました。

小生は東大理学部にて進化人類学を中心に学んだ後に精神科医となったことから、進化精神医学の視点からお話ししました。発熱や疼痛などと同様に「不安」や「うつ」にも生存や繁殖上のリスクを回避する適応面を有するとの考え方や、現代社会環境と「進化適応環境」とのギャップに精神疾患の要因を探る考え方などを紹介しました。また、「自己家畜化」の概念を示し、それと「共進化」する形で監視や管理を強める「人間動物園」的な現代社会環境にも精神疾患の要因を探りました。

対談では、主に小生が質問する形で帯津先生の「医学は科学だが医療はスピリチュアルものである」との考え方に迫り、常に生と死に対峙する医療現場におけるスピリチュアルペインとスピリチュアルケアの重要性などを再認識するものとなりました。

また、フロアからの質問に帯津先生が真摯かつユーモアたっぷりに応えられて、会場が温かい笑いに包まれていたことがとても印象的でした。

(高野寛 会員 東大・理・平10)



学会 Web サロン代表の任期を終えて ～サロンの魅力はサロンメンバーとの繋がり～

学会 Web サロン代表の谷藤公貴です。2021年8月から2024年5月まで初代サロン代表として活動させていただきました。任期満了にともない、これまでの活動を振り返るとともに、このサロンの魅力を読者の皆さまに発信したいと思います。

まず、学会 Web サロンは2021年1月に会員支援課の企画として始まった学会の会員交流オンラインサロンです。メンバーは40代から80代までの男女合わせて40名程で構成され、日本の他、ラオス、シンガポール、フランスに在住している方もいます。

主な活動は毎月1回、第三土曜日の13時半から15時までZoomを利用して開催する例会です。また、グループメールを利用して情報のやり取りや意見交換もしています。例会の内容は、外部講師やサロンメンバーによる講演、サロンメンバー同士をもっと知り親睦を深めるフリートークと時事ネタ、20代や30代の方からの課題を一緒に考える世代間交流など大きく3つに分けています。サロンメンバーによる講演会では、趣味や課外活動、ビジネスの実績など、これまで様々な分野の話題が提供されています。また、学会 YELL のメンバーや北大生などの若い世代にもプレゼンをしていただきました。直近のテーマは「私とラン」「韓国でのカルチャーショック体験」「大学ホームカミングデイ」「北大生の悩み相談」「チャット GPT」「メタバース体験」です。

その他、2023年2月に開催された学会フェスタでは「この国はどこへむかうのか、人生100年」「海外旅行、時事談話」「朗読と感想談話：中学生の書いた論文」の3つのテーマで各90分の例会を実施しました。

オンラインでの交流が中心のサロンですが、コロナが落ち着いてからは直接メンバーにお会いできる機会も増えました。中西哲氏には銀座で開催された全日本篆刻連盟展に招待していただいたり、神戸に山本登氏に会いに行ったり、夏には、関西や名古屋からもメンバーが集まり、河内山晶子氏や関東在住メンバーと学会館ビアホールを楽しみました。筑波章ご夫妻は多賀城市から東京に来られた際にお声がけくださり学会館でお会いできました。練馬区の貫井図書館での夏目雄平千葉大学名誉教授の講演会や、毎週土曜日にZoomで開催されている夏目氏の「なつめサイエンスカフェ」にも何度か参加させていただきました。また、学



山本登氏と神戸にて



学会館ビアホールにて



士会主催の午餐会や夕食会でもメンバーとお会いでき、皆さまと直接お会いできたことがとても嬉しかったです。その他、GENERYS など他のコミュニティとサロンメンバーが交流する機会もありました。

さて、学士会 Web サロンは代表を含めて5名のサポートメンバーでサロンを運営しています。定款やホームページ、会員名簿検索システムを作成し、それらの設計、管理、運営にはサポートメンバーの他、三田真大氏と北畠徹也氏に携わっていただいています。また、サポートメンバーはZoomでの会議やメールを利用して、サロンをより良くするための議論や決断を沢山してきました。そして、多くの課題と困難と一緒に乗り越えてきました。貴重な時間をいただき、このサロンで一緒に活動できたことは本当にありがたく、いつも感謝しています。また、様々な分野で今も活躍されている多くのサロンメンバーのおかげで、私自身、多くの分野に興味を持ち、体験する機会を頂けました。先輩方の知的好奇心、活発な活動には大いに刺激され、いつもワクワクをもらっています。知識だけでなく、様々なことに向き合う心構えや考え方など多くのことを学びました。

サロンメンバー以外でもゲスト参加してくださった皆さま、NoMapsの廣瀬岳史事務局長、大樹町のSPACECOTANの職員の方、学士会 YELL の桂由治郎氏、北大獣医学部4年生の笹部一輝氏、そして、例会で東大ホームカミングデイ2023を東大からライブ配信してくれた学士会 YELL の小原太代議員、沢山の方に支えられてこのサロンは進んでいます。

2024年には学士会の公認同好会として認定された学士会 Web サロンに是非ご期待ください。そして、学士会館の閉館中も会員が集まれる場の一つとしてのこのサロンを多くの皆さまにご活用いただければと思っています。学士会員だけでなく、多くの方とオンラインとリアルで繋がれるハブとして機能できることがこのサロンのこれからの価値だと思っております。

代表として、サロンメンバーに満足していただけるサロンを継続することを心がけてきました。私には、サロンメンバー全員が大切な存在です。一人ひとりの思いを大切にしたいと思っています。最後に、これまで一緒に走り続けてくださったサポートメンバーの青山容子氏、筑波章氏、山本登氏、村松健一 MGR、そしてサロンメンバーの皆さま全員に心から感謝申し上げます。

(谷藤公貴 会員・代議員・学士会 YELL 運営委員・学士会 Web サロン代表
北大・看護・平23)



筑波ご夫妻と学士会館にて



夏目先生と貫井図書館にて



会員著作物紹介

*2024年5月期に学生会館1F談話室にて展示されます
**URLをお知らせくださった方は書籍案内ページにリンク
しております

『中国ビジネス法大全』

「中国は、リアルなパラレルワールド」。日本と似ているが全く異なる大国です。そこでビジネスを行うためには、ルールである中国法を知らなければなりません。本書の「総論」では、中国共産党の実態、法律は管理の手段であること、規制はなくなならないこと、米中対立の行方を、「ざっくり」と説明し、「各論」では、中国法人の設立、運営、撤退、紛争の実務を「じっくり」と解説しています。

(射手矢好雄 会員 京大・法・昭56)



時事通信社

『面白いほどよくわかる建築』

A. ヴァレリーは「建築は人の知の和」と言いました。何年かかかって培われ、創造され、磨き上げられた技術によるだけではなく、私たちの知性や慣習などを総動員して造りあげるものです。住宅から高層建築、伝統建築まで、どう造るかお話しさせていただきます。

(櫻野紀元 会員 東大・工博・工修・昭46)



日本文芸社

さくら舎

『最高の一年 五十六歳で逝った妻は教えてくれた』

ステージIVBの子宮体がんだとわかったとき、妻はそれ以上の治療をしないことを決意しました。そして豪州にいる娘の出産を手助けし、京都の友人や、和歌山県・龍神村にいる母にも会いに行きました。するべきことをし、言うべきことを言って、中秋の名月の日に旅立ちました。鎌倉に転居して1年間ほどのことです。「いて欲しいときに、あなたはいない」と言われ続けた夫が、四季の移ろいとともにその日々を書き綴りました。

(真田正明 会員 京大・文・昭55)



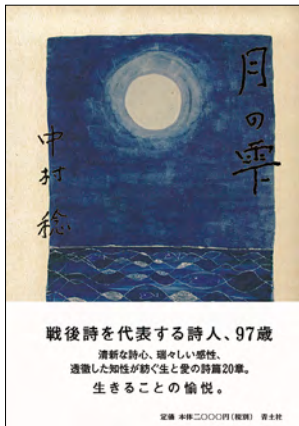
『国際保健政策からみた中国 政策実施の現場から』**

目覚ましい経済発展や2008年に控えたオリンピック開催で世界の注目を受ける一方、SARSや鳥インフルエンザの流行でも関心を集める中国。世界保健機関（WHO）や世界銀行など国際機関職員として政策の実施に取組んだ経験から、人口、感染症や生活習慣病対策、医療制度など、国際保健分野からみた中国を描こうとしました。従来の経済、国際関係、文化、歴史といった視点からだけではなく、新たな中国の一面を提示しました。SARSの章は、20年近くを経て、COVID-19パンデミックの現代にも示唆を与えてくれると思います。

（大谷順子 会員 阪大・歯・平4）



九州大学出版会



青土社

『月の雫』**

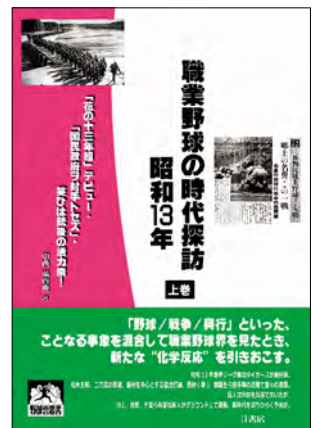
戦後詩を代表する詩人、97歳
清新な詩心、瑞々しい感性、透徹した知性が紡ぐ生と愛の詩篇20章。
生きることの愉悅。

（中村稔 会員 東大・法・昭25）

『職業野球の時代探訪昭和13年（上巻） 「花の十三年組」デビュー・「国民政府ヲ對手トセズ」・笑ひは銃後の活力素！』*

野球界の至宝沢村栄治は兵役につき、それと入れ替わるように、巨人軍には川上哲治、千葉茂などの俊英「花の十三年組」がデビュー。“総動員”という言葉が飛び交う時局下、結成三年目の職業野球界は、当局が唱導する「国民精神の振興」「国民体位の向上」に全面的に協力し、銃後の務めをはたすべく野球報国の旗印をかかげた。事変は長期持久戦の様相を呈し、膨大な戦費が求められるなか、最後の帝国大学の創設が進行しつつあった。

（中西満貴典 会員 名大・学術博・工・昭53）



訂書房



Web版『NU7』では、原稿を正会員・学生会員の皆様から募集しています。会員以外の方にもWeb公開中です。たくさんのご投稿をお待ちしています。

表紙写真

- ・写真のテーマは自由、2122ピクセル×2977ピクセル以上のカラー・縦位置の写真を希望しています（冊子サイズはA5判・天地210mm×左右148mm）。
- ・目次頁に、「撮影場所またはご希望のタイトル・氏名・出身大学・学部・卒年」を掲載いたします。

会員通信

会員著作物紹介	著作名・著作者・紹介文（200字以内）・著作物表紙写真をお送りください。
会員ギャラリー	絵画・生け花・陶器などの作品写真をお送りください（最大3点まで）。写真作品はこちらでも掲載できます。
会員活動報告	会員同士の交流やイベントの報告内容など（800字以内）・写真（1～2点）をお送りください。
会員の声	テーマは自由、1,000字以内（写真掲載希望の場合、写真は1～2点・800字以内）にまとめて、お送りください。

※誌面から、出版社の書籍紹介ページ（Webサイト）やご自身のSNSなどにリンクできます。URLを記載してください。

同窓会「開催告知」及び「開催報告」

開催告知	同窓会名称・開催日・開催場所・連絡先または案内ページ（Webサイト）のURLをお送りください。
開催報告	開催された会を報告する内容の文章（200字以内）・写真（1～2点）あれば詳細報告ページ（Webサイト）のURLをお送りください。

投稿にあたって

氏名・会員番号（又は、出身大学・学部・卒年）を明記の上、学士会事務局までメールにてお送りください。

送付先

koho@gakushikai.or.jp

- ※投稿の受信確認及び、掲載可否の連絡はいたしません。
- ※掲載作品・掲載時期は『NU7』編集委員会で決定します。選考に関する質問にはお答えできません。
- ※誌面の都合上、編集させていただく場合がございます。
- ※原稿（データを含む）は原則として返却いたしません。
- ※政治・宗教・団体や個人への毀誉褒貶に関わる投稿は受け付けできません。また、差別表現などは修正させていただく場合がございます。
- ※会員通信の著作権は、本会に帰属します。
- ※著作物・絵画等は、学士会館への展示も可能です。詳細はお問い合わせください。

告知 学生会主催



夕食会・午餐会

[場所] 学生会館
[参加費] 4,000円(講演のみ2,000円)

◎夕食会 (18:00～食事/18:50～講演/19:50～質疑応答)

5月は休会です。

6月10日(月) 坂井 真一郎氏 (JAXA 宇宙科学研究所教授/
SLIM プロジェクトチーム プロジェクトマネージャ)

「小型月着陸実証機『SLIM』の月面着陸とその成果」

1995年東京大学工学部卒業。2000年東京大学大学院工学系研究科博士課程修了。2001年宇宙科学研究所助手。2005年改組を経て、JAXA 宇宙科学研究所准教授。2016年宇宙科学研究所 SLIM プロジェクトチームプロジェクトマネージャ。2019年 JAXA 宇宙科学研究所教授。小型月着陸実証機「SLIM」は、2024年1月20日午前0時20分(日本標準時)に日本初の月面着陸、及び世界初のピンポイント着陸(誤差約55m)に成功。

7月10日(水) 小泉 悠氏 (東京大学先端科学技術研究センター准教授)

「ロシア・ウクライナ戦争と日本の安全保障」

2005年早稲田大学社会科学部卒業。2007年早稲田大学大学院政治学研究科修士課程修了。2008年公益財団法人未来工学研究所特別研究員。2009年外務省国際情報統括官組織専門分析員。2010年ロシア科学アカデミー世界経済国際関係研究所客員研究員。2019年東京大学先端科学技術研究センター特任助教。2022年講師。2023年より現職。

サントリー学芸賞(2019年)。

◎午餐会 (12:30～食事/13:20～講演/14:20～質疑応答)

5月20日(月) 浅井 祥仁氏 (高エネルギー加速器研究機構機構長)

「国際リニアコライダーの詳細とその学術的意義 ～この宇宙を創った真空～」

1990年東京大学理学部卒業。1995年東京大学大学院理学系研究科博士課程修了。2003年東京大学素粒子物理国際研究センター助教授。2013年東京大学大学院理学系研究科教授。2017年東京大学素粒子物理国際研究センターセンター長(兼任)。2024年4月高エネルギー加速器研究機構機構長。

日本学術振興会賞(2012年)、読売ゴールド・メダル賞、仁科記念財団仁科記念賞(2013年)、応用物理学会解説論文賞、平成基礎科学財団折戸周治賞(2014年)。

6月20日(木) 伊藤 真宏氏 (佛教大学学長)

「自己を見つめるー法然思想の根幹」

1987年佛教大学文学部卒業。1989年佛教大学大学院文学研究科修士課程修了。1992年佛教大学大学院文学研究科博士後期課程単位取得満期退学。1993年佛教大学文学部非常勤講師。2011年佛教大学仏教学部准教授。2020年教授・仏教学部長。2021年より現職。



7月22日(月) 植村 峻氏 (紙幣研究者/元大蔵省印刷局滝野川工場長)

「日本紙幣の肖像・デザインを巡る物語」

1958年東京都立大学法経学部卒業後、大蔵省印刷局入局。小田原工場長、滝野川工場長、本局製造部長、業務部長を歴任し、1994年退官。1994年紙幣等の調査研究機関「カレンシー・リサーチ」設立。財団法人印刷朝陽会専務理事、お札と切手の博物館顧問、財団法人切手の博物館理事、ICOMON(国際通貨および銀行博物館会議)アジア地区理事等を経て、2012年一般財団法人印刷朝陽会事務局長。2024年定款の定めによる財団の解散に伴い、印刷朝陽会を退職、現在に至る。

詳細は、[学会公式サイト](#)または事務局まで。

TEL:03-3292-5955(平日9:00~17:00) MAIL:koenkai-info@gakushikai.or.jp

告知



『學士會会報』966号(2024年5月発行)のご案内

※都合により、内容が変更になる場合があります。

2024年5月発行の『學士會会報』966号は、以下の内容を掲載しています。

■講演録■

「国会審議活性化法(一九九九年七月三十日公布)を振り返り、今・国会の在り方を考える」(10月午餐会)

大島 理森氏(元衆議院議長)

「世界経済のリスクと日本経済の長期展望」(冬期講演会)

黒田 東彦氏(政策研究大学院大学特任教授/政策研究院シニア・フェロー、前日本銀行総裁)

「加藤登紀子の言語的迷走記」(新年祝賀会)

加藤 登紀子氏(歌手、日本訳詩家協会会長)

「シェイクスピアと私」(1月午餐会)

山田 昭廣氏(信州大学名誉教授)

その他の内容につきましては、[学会公式サイト](#)からご確認ください。

告知

学会主催



古写真と巡る神田ツアー

[場所] 学会館・神田周辺

13:00~16:00 [参加費] 1人6,000円

2024年6月1日(土)

日本カメラ博物館古写真研究員の井桜直美氏を講師に、幕末・明治時代の古写真に写る神田周辺(神保町・小川町・お茶の水等)を巡り、過去と現在を対比するイベントを開催いたします。

詳細は、[学会公式サイト](#)または事務局まで。

TEL:03-3292-5955(平日9:00~17:00) MAIL:jigyuu@gakushikai.or.jp



告知 学士会主催



第55回関西茶話会

14:30～講演会・質疑応答

[場所] 中央電気倶楽部

[参加費] 2,000円

2024年6月8日(土) 青井 伸也氏 (大阪大学大学院基礎工学研究科機能創成専攻教授)

「歩くとは?—不安定性から読み解く歩行の原理—」

2006年、京都大学大学院工学研究科航空宇宙工学専攻博士後期課程修了。博士(工学)。同年、同専攻にCOE助手として着任。助教、講師、准教授を経て、2022年より現職。文部科学大臣表彰・若手科学者賞、船井情報科学振興財団・船井学術賞などを受賞。動物の優れた運動知能の理解と応用を目指して、ヒトの二足歩行だけでなく、ムカデのような多足歩行からチーターの高速走行まで様々な動物の歩行・走行運動を対象に、数理モデルやロボットを用いた研究を行っている。



詳細は、『學士會會報』966号、[学士会公式サイト](#)または関西事務所まで。

※公式サイトへの掲載は、開催日3週間前になります。

TEL: 075-771-1191 (火水木金 10:00~16:00)

MAIL: kansai-info@gakushikai.or.jp

告知 学士会主催



若手茶話会 (ドカフェ・読書会・ミニプレゼン会)

[形態] 未定

[参加費] 無料

2024年5月25日(土)・6月30日(日)

参加者を45歳以下の若手会員に限定した交流会「ドカフェ」「読書会」「ランチ会」や、同世代のメンバーがプレゼンターとして知識を披露する「ミニプレゼン会」を開催しています。



詳細は、[学士会公式サイト](#)または事務局まで。

TEL: 03-3292-5932 (平日 9:00~17:00) MAIL: doukoukai@gakushikai.or.jp

報告



「令和6年冬期講演会」開催報告

[場所] 学士会館

2024年1月31日(水) 19:00~20:30

アルツハイマー病研究の世界的権威で、日本認知症学会理事長も務める岩坪威氏(東京大学大学院医学系研究科神経病理学分野教授)を講師にお迎えし、ハイブリッド形式(来場+オンライン)で開催(演題:「アルツハイマー病の克服に向けて」)しました。



講演録は、7月発行の『學士會會報』967号に掲載予定です。





「『歌会始の儀』 披講所役

園池公毅氏に実践で学ぶ和歌の披講」開催報告 [場 所] 学士会館

2024年2月17日(土) 13:00~15:00

宮中行事「歌会始の儀」披講所役を約40年務める園池公毅氏を講師に、開催しました。「歌会始」の歴史や披講の説明、披講所役を長年務めてこられた先生ならではの裏話、現存する最古の披講音声データを流しての解説、園池先生の披講実演も間近で体感しました。

発声指導の際、先生の息継ぎをせず1分近く続いた声には、参加者から感嘆のため息と拍手が自然と湧き起こりました。



学士会主催

「第53回関西茶話会」開催報告

[場 所] 中央電気倶楽部

2024年2月17日(土) 14:30~16:00

大阪大学大学院理学研究科教授の寺田健太郎氏を講師にお迎えし、「月周回衛星『かぐや』が明らかにした地球・月システムの新しい知見」との演題で、開催しました。

講演の途中で質疑応答を挟みながらの講演形態や、月から飛んできた

隕石の実物(白い石:斜長岩、黒い石:玄武岩)を見せていただくなど、参加者は大満足の一日となりました。当日の講演録は、2024年7月1日公開の『NU7』No.54に掲載予定です。



「1対1良縁パーティー」開催報告

[場 所] 学士会館

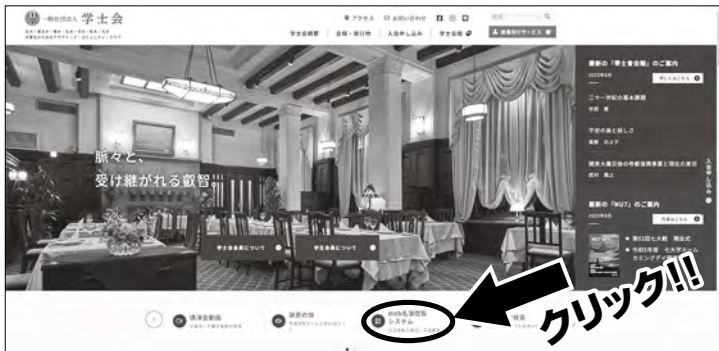
2024年2月25日(日) 13:30~17:00

29歳~40歳までの学士会会員、及び会員関係者で独身の方に参加者を限定した良縁イベントを開催し、事前に記載したプロフィール用紙をもとに、男女各14名が交流を図りました。



学士会 Web名簿閲覧システムのご利用の手引き

① 「Web名簿閲覧システム」にアクセス



学士会公式サイトからもアクセスできます。

② 「ユーザーID／パスワード」を入力後、ログインをクリックしてください。

初回ログイン時には、メールアドレスと生年月日の登録が必要になります。

- ✓ ログイン後、ユーザーID／パスワードは自由に変更できます。
- ✓ 万一、変更したパスワードを忘れてしまった場合は、登録済のメールアドレスと生年月日で即時に再発行を受けることができます。

- ✓ セキュリティはシステム管理者にて充分に守られますが、各会員におかれましても、ご自身のID／パスワードは確実に保管していただきますようお願いいたします。

③ Web名簿閲覧システムには主に以下のような機能があります。

✓ ご自身の登録情報の確認と変更(プロフィール確認・変更)

✓ 学会会員の検索・閲覧(Web版氏名録)

学会会員の情報のうち、開示可とされたものを検索・閲覧することができます。

④ プロフィール確認と変更



〈編集画面〉

- 左メニュー「プロフィール確認・変更」からご自身のご登録状況を確認できます。
- 住所、勤務先などの情報はご自身でご変更いただけますようお願いいたします。
- 登録情報を会員にどの程度開示して良いか、ご自分で設定してください。「開示」「非開示」の設定ができます。

⑤ Web版氏名録の閲覧

左メニュー「会員検索」より、卒業大学・卒業・修了年、氏名、住所、勤務先等を検索し、本人が開示を許可した情報を閲覧できます。



スマートフォンからも
ご利用いただけます。



<https://member.gakushikai.or.jp/e-gakushikai/>

ユーザーID/パスワードが不明な方は、学会事務局 (member@gakushikai.or.jp)
まで、お問い合わせください。



七大学生協 書籍ランキング BEST 5



期間：2024年3月1日～2024年3月31日

*書名から出版社の書籍案内ページにリンクしております

北海道大学生協 書籍部 Clark

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 言語の本質 ことばはどう生まれ、進化したか	今井むつみ、秋田喜美	中央公論新社
	2 三体	劉慈欣(著)、立原透耶(監修)、大森望、光吉さくら、ワンチャイ(訳)	早川書房
	3 思考の整理学	外山滋比古	筑摩書房
	4 オホーツク核要塞 歴史と衛星画像で読み解くロシアの極東軍事戦略	小泉悠	朝日新聞出版
	5 文明の生態史観	梅棹忠夫	中央公論新社
一般書	1 TOEIC® L&R TEST 出る単特急 金のフレーズ	TEX 加藤	朝日新聞出版
	2 人工知能の哲学入門	鈴木貴之	勁草書房
	3 アイヌもやもや	札幌玉コトウナシ(著)、田房永子(漫画)	303 BOOKS
	4 読書アンケート2023 識者が選んだ、この一年の本	みすず書房(編)	みすず書房
	5 戦後憲法史と並走して 学問・大学・環海往還	樋口陽一(著)、蟻川恒正(聞き手)	岩波書店

東北大学生協 書籍部 文系店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 台湾の歴史	若林正文	講談社
	2 不寛容の本質 なぜ若者を理解できないのか、なぜ年長者を許せないのか	西田亮介	経済界
	3 学問のすゝめ	福沢諭吉	岩波書店
	4 文明の生態史観	梅棹忠夫	中央公論新社
	5 中世哲学入門 存在の海をめぐる思想史	山内志朗	筑摩書房
一般書	1 東アジア都城と宗教空間	網伸也(編)	京都大学学術出版会
	2 反事実と因果推論	S. L. Morgan, C. Winship(著)、落海浩(訳)	朝倉書店
	3 書物の時代の宗教 日本近世における神と仏の変遷	岸本覚、曾根原理(編)	勉誠社
	4 中国学の近代的展開と日中交渉	陶徳民、吾妻重二、永田知之(編)	勉誠社
	5 水車小屋のネネ	津村記久子	毎日新聞出版

東京大学生協 本郷書籍部

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 思考の整理学	外山滋比古	筑摩書房
	2 三体	劉慈欣(著)、立原透耶(監修)、大森望、光吉さくら、ワンチャイ(訳)	早川書房
	3 暇と退屈の倫理学	國分功一郎	新潮社
	4 ケアの倫理 フェミニズムの政治思想	岡野八代	岩波書店
	5 帝国大学の誕生	中山茂	講談社
一般書	1 発見! 学べるウォーキング 東大地理部の「地図深読み」散歩	東京大学地文研究会地理部	マイクロマガジン社
	2 面倒なことは ChatGPT にやらせよう	カレーちゃん、からあげ	講談社
	3 画工の近代 植物・動物・考古を描く	藏田愛子	東京大学出版会
	4 統計学の極意	デイヴィッド・シュビーゲルホルター(著)、宮本寿代(訳)	草思社
	5 日本近世史入門 ようこそ研究の世界へ!	上野大輔、清水光明、三ツ松誠、吉村雅美(編)	勉誠社

名古屋大学生協 書籍部 BOOKS フロンテ

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 三体	劉慈欣 (著)、立原透耶 (監修)、大森望、光吉さくら、ワンチャイ (訳)	早川書房
	2 植物の謎 60のQ&Aから見える、強くて緻密な生きざま	日本植物生理学会 (編)	講談社
	3 宇宙と物質の起源 「見えない世界」を理解する	高エネルギー加速器研究機構 素粒子原子核研究所 (編)	講談社
	4 疲労とはなにか すべてのウイルスが知っていた	近藤一博	講談社
	5 サピエンス全史 上 文明の構造と人類の幸福	ユヴァル・ノア・ハラリ (著)、柴田裕之 (訳)	河出書房新社
一般書	1 群論への第一歩	結城浩	SBクリエイティブ
	2 LaTeX 美文書作成入門	奥村晴彦、黒木裕介	技術評論社
	3 指標・特徴量の設計から始めるデータ可視化学入門 データを洞察につなげる技術	江崎貴裕	ソシム
	4 実験デザインからわかる シングルセル研究実践テキスト	大倉永也、渡辺亮、鈴木穰 (編)	羊土社
	5 統計学への漸近論、その先は 現代の統計リテラシーから確率過程の統計学へ	清水泰隆	内田老鶴圃

京都大学生協 BOOK センタールネ

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 ケアの倫理 フェミニズムの政治思想	岡野八代	岩波書店
	2 三体	劉慈欣 (著)、立原透耶 (監修)、大森望、光吉さくら、ワンチャイ (訳)	早川書房
	3 構造と力 記号論を超えて	浅田彰	中央公論新社
	4 資本論 第一巻 上	カール・マルクス (著)、今村仁司、三島憲一、鈴木直 (訳)	筑摩書房
	5 ジェンダー史 10 講	姫岡とし子	岩波書店
一般書	1 はじめての統計的因果推論	林岳彦	岩波書店
	2 基本行政法	中原茂樹	日本評論社
	3 リサーチのはじめかた 「きみの問い」を見つけ、育て、伝える方法	トーマス・S・マラーニ、クリストファー・レバ (著)、安原和見 (訳)	筑摩書房
	4 シャーロック・ホームズの凱旋	森見登美彦	中央公論新社
	5 Science Fictions あなたが知らない科学の真実	スチュアート・リッチー (著)、矢羽野薫 (訳)	ダイヤモンド社

大阪大学生協 書籍部 豊中店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 同性婚と司法	千葉勝美	岩波書店
	2 飛ぶ男	安部公房	新潮社
	3 アルジャーノンに花束を	ダニエル・キイス (著)、小尾美佐 (訳)	早川書房
	4 (霊媒の話より) 題未定 安部公房初期短編集	安部公房	新潮社
	5 ジェンダー史 10 講	姫岡とし子	岩波書店
一般書	1 量子力学の 100 年	佐藤文隆	青土社
	2 統計学の極意	デイヴィッド・シュビーゲルハルター (著)、宮本寿代 (訳)	草思社
	3 国際民事手続法	本間靖規、中野俊一郎、酒井一	有斐閣
	4 民法 1 総則	潮見佳男、滝沢昌彦、沖野眞巳	有斐閣
	5 日中和平工作 1937-1941	戸部良一	吉川弘文館

九州大学生協中央図書館店+皎皎舎店

	書名	著者名	出版社
文庫・新書	1 思考の整理学	外山滋比古	筑摩書房
	2 ジェンダー史 10 講	姫岡とし子	岩波書店
	3 暴力とポピュリズムのアメリカ史 ミリシアがもたらす分断	中野博文	岩波書店
	4 感染症の歴史学	飯島渉	岩波書店
	5 つながる読書 10代に推したいこの一冊	小池陽慈 (編)	筑摩書房
一般書	1 公式 TOEIC® Listening & Reading 問題集 10	Educational Testing Service	国際ビジネスコミュニケーション協会
	2 TOEIC® L&R TEST 出る単特急 金のフレーズ	TEX 加藤	朝日新聞出版
	3 TOEIC® L&R TEST 文法問題 できる 1000 問	TEX 加藤	アスク出版
	4 英文詳説日本史 JAPANESE HISTORY for High School	佐藤信、五味文彦、高岩利彦 (編)、近藤成一 (翻訳監修)、亀井ダイチ、利永、亀井ダイチ、アンドリュース (訳)	山川出版社
	5 セロから作る Deep Learning Python で学ぶディープラーニングの理論と実装	斎藤康毅	オライリージャパン



遠方に住んでいる 90 歳の母の病状が思わしくなく認知症疾患医療センターに入院した。コロナやインフルエンザのこともあり、面会は 1 週間に 1 度、時間は 15 分、人数は 2 名までと厳しく制限されている。入院から数日後、家に帰ると言い出したと病院から電話があった。1 週間後、父が面会に行き行って普通に話をした。2 週間後、弟夫婦が行った時は、あと 2 人でカラオケの順番が回ってくるからと言って待たされた。今度は家に帰りたくないと言い出さないかと危惧しているが、いずれにしても症状がかなり軽減されたようで嬉しい。カラオケには脳を刺激して脳や体を活性化させる効果がある。歌うことで首から上の筋肉を使い、口を動かすことで喉や口周りの筋肉も使う。演歌などでこぶしを利かせれば腹筋も使う。私も先日歯科医に、舌の筋肉が衰えると吸引装置が舌に吸着するようになるから歌を歌いなさいと言われた。今度帰ったら母と一緒にカラオケに行こうかと考えている。

(編集委員：佐藤千恵子)

ChatGPT を便利に使っているが、必要以上の規制がかかるのではないかと心配している。教育の過程で学生が文章を書かなくなり、コピペで済ませようになるというのが、電卓やワープロが開発されて計算能力や作文力は落ちたのだろうか。技術の進歩は人々に書く機会を増やし、書く環境を広げてきたように思う。DeepL も各国の知人とのメール (5 カ国語) で使う。問題なく通じるが、問題は、正しいかどうか的確に判断できる能力が自分にあるか? だ。AI の応答を、受け取るこちらも幅広い知識と共通基盤で総合判断できるか。国立大人試では、受験制度により英国数の他に理社の基礎をいくつか選択することで、一応の基礎知識は世界共通の知的レベルを保てるのではないか。ChatGPT や DeepL の普及につれ、真偽を判断できる能力が益々必要とされる。AI の応答をさらに調べる能力が要求される。AI の発展と活用は、知的な良き友を持ち互いに切磋琢磨していくことになると思う。新たな展望を切り開き、知的能力を伸ばし文化的視野を広げて行ける。

(編集委員：田村恵美子)

『NU7』表紙写真、大募集!

『NU7』では、会員の皆様より表紙写真を募集しております。ご自慢のお写真で、『NU7』の表紙を飾りませんか?

募集要項につきましては、本誌 28 頁をご覧ください。

NU7 第 53 号

2024 年 5 月 1 日 発行

編集兼
発行人

大垣 眞一郎

発行元

一般社団法人学士会

〒101-8459 東京都千代田区神田錦町 3-28

TEL : 03-3292-5931

FAX : 03-3292-2779

HP : <https://www.gakushikai.or.jp/>  

MAIL : koho@gakushikai.or.jp

製 作

大日本法令印刷株式会社



スマイルプラン

2時間
飲み放題付

お祝い事や記念日、歓送迎会、交流会など各種集いの宴に、
気品と風格の漂うバンケットルームをご用意しております
学生会館ならではのシェフ自慢の料理を味わいながら、
ご歓談のひとつときをお過ごしください。

20名様より
ご予約を
承ります。

西洋料理 全14品
中国料理

ビュッフェスタイル
お一人様 **9,000**円 (税込)

COLD

【西洋料理】

- サーモンラウト 香草を添えて
- 鱈のエスカベッシュ
- 鶏胸肉の柚子味噌仕立て
- サンドイッチ

【中国料理】

- 豚しゃぶのピリ辛ソース
- 海の幸 青山椒風味

FREE DRINK
ビール・ソフトドリンク
ワイン(赤・白)
+ 1種選択
焼酎・ウイスキー

西洋料理 全15品
中国料理

ビュッフェスタイル
お一人様 **11,000**円 (税込)

COLD

【西洋料理】

- 自家製スモークサーモン イクラ飾り
- カツオのタタキ ポン酢ソース
- スモークダックとリンゴのアンサンブル
- ミートローフのパイ包み
- サンドイッチ

【中国料理】

- クラゲと季節野菜の和え物

FREE DRINK
ビール・ソフトドリンク
ワイン(赤・白)
焼酎・ウイスキー
紹興酒・日本酒

HOT

【西洋料理】

- サーモンの照り焼き
- 赤魚のポワレ サフランソース
- 国産ポークのロティ レーズンソース
- 国産鶏のロティ シャースールソース

【中国料理】

- 海老のチリソース
- 春巻き
- 炒飯

Dessert

- デザートとフルーツの盛り合わせ

HOT

【西洋料理】

- 鱈のグリル アンチョビソース
- 真鯛のポワレ トマトバンブランソース
- 国産鶏のロティ ディアブルソース
- 牛ロースのロティ マダラソース

【中国料理】

- 大海老の特製醤油炒め
- 本日の蒸し点心
- 炒飯

Dessert

- デザートとフルーツの盛り合わせ
- コーヒ-

※表示価格はすべて会場費・消費税・サービス料込となります。
※会場の指定は出来ませんので予めご了承ください。
※延長は30分につき一名様1,500円頂戴いたします。(状況により延長できない場合がございます。)
※写真はイメージです。

※食材の入荷状況により、メニュー内容が変更になる場合がございます。
※出席人数でお申込みください。
※開催日の2日前までにご人数の確定をお願い致します。
※学生会館割引対象外となります。

学生会館
〒101-8459 東京都千代田区神田錦町3-28

ご予約・お問い合わせ
TEL 03-3292-5936
<https://www.gakushikaikan.co.jp/>

- 都営三田線/都営新宿線/東京メトロ半蔵門線「神保町」駅下車A9出口から徒歩1分
- 東京メトロ東西線「竹橋」駅下車3a出口から徒歩5分
- 東京駅「丸の内北口」から車で10分



脈々と、受け継がれる叡智。

GAKUSHIKAI UNIVERSITY ALUMNI ASSOCIATION

学士会とは

学士会は旧帝大（北大・東北大・東大・名大・京大・阪大・九大）の卒業生・学生・教員約 4 万人からなる総合同窓団体です。学士会の発端は、明治 19（1886）年 4 月に開かれた東大初代総理・加藤弘之先生の謝恩会でした。会の参加者のあいだに、今後もこのような親睦の会を続けたいという気運が高まり、同年 7 月、学士会が創立されました。130 年以上の歴史を持つ学士会は、現在、七大学特別協賛をはじめとした七大学への支援や七大学同窓団体との連携のほか、会員向けにさまざまなサービスを展開しています。

会員資格

七大学の卒業生
七大学の教職員
七大学の学生

※詳細は、[学士会公式サイト「情報公開」の定款](#)をご覧ください。

※学生の方は、[学生会員への登録](#)となります（会費無料）。

会費

入会金なし
年会費 4,000 円

※学士会事業年度は 4 月 1 日～翌 3 月 31 日。

※[新卒限定の会費優待制度](#)や会費一括納入の[終身会員制度](#)もあります。

主な会員サービス



『學士會会報』刊行

『學士會会報』では、七大学出身で各界を代表する方々の論考・寄稿文を掲載しています。明治 20（1887）年の創刊から現在まで、会員に愛されている会報誌です。



講演会・イベント

広く関心を集める現代的な話題から学術的な話題まで、知的好奇心を刺激する講演会を定期的に開催。会員間の交流が進むイベントも実施しています。



企業提携サービス

美術館やスポーツクラブ、国内各所約 100 施設の宿泊、資格試験、引越し、家の新築・リフォームなど、幅広いライフイベントで利用できる会員優待をご用意しています。



学士会館 優待利用

文化財・学士会館での食事や婚礼、宿泊などを割引利用可。仕事に集中できるブースつき会員スペース「読書室」もあります（Wi-Fi 無料）。

学士会へのご入会は、公式サイトからお手続きください。お問い合わせもお気軽にどうぞ。

学士会 事務局

☎ 03(3292)5933

一般社団法人 学士会

メール

member@gakushikai.or.jp

公式サイト

<https://www.gakushikai.or.jp/>  

〒101-8459

東京都千代田区神田錦町 3-28



目次